

立命化友会 2018 年度 第 3 回幹事会 議事録

開催日 2019 年 2 月 17 日 (日曜日)

場所 京都タワー ホテル

議事録 北原亮

1. 2018 年度第 2 回幹事会 議事録 (資料①) 承認。
2. 2018 年度事業中間報告 花崎幹事より資料②に基づき事業の進捗状況について説明があった。これを承認。
3. 2018 年度会計中間報告 加藤会計幹事より資料③に基づき会計の中間報告があった。支出のマイナス残高について説明があり、補正予算にて補填する旨説明があった。これを承認。
4. 各種委員会に関する件

企画運営委員会 (前川委員長、花崎委員、井之上委員) :

- 関東支部活動の経過報告があった。年度内に関東支部幹事会を開催する方向で調整中であることの報告があった。
- 在学生支援の検討内容について報告があった。学生の表彰、留学プログラム等参加者への援助、就職サポートについて、生命科学部や薬学部、キャリアオフィスと調整中であることの報告があった。
- 卒後教育の支援について報告があった。新規の支援内容として、生命科学部と薬学部の卒業生を対象とした卒後教育への支援を検討中であることの報告があった。井之上委員より、薬学部における卒後教育の重要性、運営体制について説明があった。企画運営委員会により検討し、次回の幹事会にて予算案とともに審議することとした。

ニュース編集員会 (加藤委員)

- 資料④に基づきウェブワーキンググループの活動、新ウェブサイトのコンテンツや進捗状況について報告があった。ニュースを含めたコンテンツの詳細はパスワード設定を原則とし、情報発信元からの要請により一般公開も可能にする仕組みを検討中であること、ウェブサイトの運営はニュース編集員会が引き継ぐことしたいが、運営責任者は未定であることの説明があった。

5. その他

- 花崎幹事: 理工系同窓会連絡協議会からの問い合わせ事項について説明があった。役員会において「参与」が多数となったため、各同窓会 1 ~ 2 名程度を参与として残し、その他の参与は「名誉役員」とする見直しについて異議なしとした。各同窓会からの拠出金を現状の 5% から 3% へ減額する件について異議なしとした。
- 白井会長: 生命科学部と薬学部が行なっている「次世代高度人材育成基金」に、応化会基金のうち 100 万円を寄付することの提案がなされた。予定している在学生支援の内容と当該基金の使用用途に重複があるため、企画運営委員会にて支援内容を整理し、次回の幹事会にて予算案とともに審議することとした。

以上